

みんなで作り上げていこう！森林セラピー

7月16日森林セラピー推進協議会立ち上げ

平成21年度内の森林セラピー基地認定と、平成23年度の智頭町森林セラピー基地グランドオープンを目指し、智頭らしい森林セラピーを推進していくために、協議会が立ち上がりました。協議会では、宿泊、食、体験、森林セラピスト養成、普及・広報の5つの検討部会に分かれて、森林セラピーを進めていくために必要な事を話し合い、企画立案していきます。発足式では、協議会に参加していただくみなさんに研修ビデオの鑑賞をしていただき、理解を深めたり、事務局への質問などがありました。参加者からは、「町へ提案だけして、任せるのではなく、町民が自分のこととして取り組まなければ協議会の意味がない。みんなでがんばっていこう」と呼びかけもあり、発足式が盛り上がりしました。



願いを込めて飾り付け

8月7日智頭宿特産村で七夕まつり

智頭宿特産村で諏訪保育園園児44人を招いて七夕まつりが開かれました。園児たちは色とりどりの折り紙で作った飾りを持って、特産村を訪れました。そして、大きな2本の竹の思い思いの場所に飾り付けをしました。飾り付けが終わり、竹が立てられると「わあ〜」と歓声が上がり、きれいな七夕飾りが竹に揺られていました。「たなばたさま」など元気よく2曲を歌い、七夕飾りに願いをこめました。また特産村のみなさんが、なすやきゅうりで馬や牛などのお飾りを園児たちの前で作っていると、園児たちも興味津々で集まり、特産村のみなさんに教えてもらいながら作っていました。帰りには、特産村から一人ひとりにお土産が配られ、楽しい七夕まつりとなりました。

学生達が中島集落で農村体験

8月7日～10日 中島集落振興協議会「村咲く5」

今年で5年目を迎える「村咲く」。「村咲く」とは大学生の農村体験で、今回は京都と鳥取の大学生が中島集落へやってきました。学生達は草取りやイノシシ柵の設置、蕎麦の種まきをしたり、集落の畑から野菜の収穫をし、集落の家で台所を借りて食事を作りました。宿泊も中島伝承館だけでなく、民泊しました。また、泥田で集落のみなさんとどろんこバレーをしたり、木工体験をしました。集落のみなさんとのふれあいがたくさん「村咲く」。「来年も中島にきたい」学生達は中島集落の温かさを感じた3日間になったようです。



「給食をみんなが残さず食べていた」「子どもたちが先生の話を中心して聞いていた」「様々な運動体験をしていた」など、園児のいきいきした姿が印象に残ったという感想がたくさんありました。

小・中学校教員が保育に参加（参観）

7月・8月町内の小・中学校教員の保育参加(参観)

保育園の子どもたちの実態を知り、一人ひとりの興味や関心に応じた指導の仕方を学び合うことや、参加（参観）後の話し合いを通して、保育園と小・中学校との連携を深めることが目的です。

本年度は、保育園も小学校も共通の課題として、「早起き・早寝・朝ごはん」「テレビ視聴時間」などの生活習慣を中心に話し合いました。家庭や保育園・学校の連携により、生活習慣は以前に比べて少しずつ良くなっていることが確認できました。

智頭中魂～ one for all, all for one ～

7月17日智頭中学校生徒会、町長へ決意表明

町長が智頭中学校の4月の全校集会で「いじめや差別と共に戦おう」と生徒達に呼びかけたのに対し、智頭中学校生徒会は、日頃から誓いや目標を立て、生徒みんなで真剣に取り組んでいることを報告しました。今から4～5年前、友達をからかい、傷つける言葉を平気で言うなど、友達を大切にしない雰囲気があり、「みんなの力で学校をかえよう」と各クラスに呼びかけ、意見を出し合って平成19年4月に「智頭中学校生徒の誓い」が作られました。そして、今年の生徒会のスローガンは智頭中魂です。この言葉には「何事も全力でやりきる。みんなで協力してがんばる」という意味がこめられています。智頭中魂で、1人はみんなのために、みんなが1人のためになる学校にしたいと思います。

智頭中学校生徒の誓い！！

私たち智頭中生は1人ひとりの人権を大切に、みんなが笑ってすごせる学校を目指して、次のことに努めます。

- だれにでも明るくあいさつをします。
- 自分を表現します。
- 相手のことを理解し、受け入れます。
- 相手の立場に立って考え、行動します。

以上の4つの柱を大切に、1人ひとりの力を結集し、誇りを持って生活します。



ミニ SL やゆるりんピック 智頭線沿線 楽しい一日

7月26日智頭線ふるさとまつりにぎやかに開催

智頭急行開業15周年を記念して、智頭線各駅を会場に智頭線ふるさとまつりが開催されました。メイン会場の智頭駅前では、ミニ SL、有名駅弁大会、各種バザー、プラレール、キッズプール、魚のつかみどりなどが行われました。また、智頭線の沿線キャラクター13体が集まり、「ゆるりんピック」というキャラクター運動会が行われ、各キャラクターが技を競いました。有名駅弁大会には1時間前から行列ができ、販売開始1時間でお弁当がほぼ完売。プラレールで遊んだり、ミニ SL に乗ったりと、列車の楽しさに触れることのできるまつりとなりました。

時代小説『弩』イベント

7月19日歴史小説「弩」出版記念講演会&歴史散策会

“農民が8人の用心棒を雇い、悪党の襲撃から村を守った”という智頭町古文書を題材にした時代小説『弩』が発売されたことを記念し、那岐地区でイベントが開催されました。

那岐小学校体育館を会場に開催された講演会には、著者の下川博さん、企画立案者の油井昌由樹さんが講師として登場し、小説執筆に至った経緯や今後の地域活性化策の提案などのお話があり、約150人の参加者は熱心に聞き入っていました。

また、講演会に先立ち実施された歴史散策会では、智頭町誌編さん専門員の村尾康禮さんの案内のもと、地域のみなさんによって復元された山城『荘ノ尾城跡』など小説で描かれた現地を、同時に思いをはせながら散策しました。



夏を彩る踊り子達。今年もにぎやかに！踊りん祭！！

8月15日第9回来んさい！見んさい！踊りん祭

今年も元気な踊り子達が県内外から集まり、「来んさい！見んさい！踊りん祭」が開催されました。よさこいパレードには地元チーム満天星の他 KAKOGAWA 踊っこまつりの受賞チームが参加し、智頭宿・かわらまち商店街を盛り上げました。パレードが終了すると、会場を商工会駐車場へ移し、老若男女さまざまな踊り子達が、元気に踊りました。最後は、祭りを見学していたお客さんも混じっての総踊りで、暑い夏に負けないくらいの熱気で盛り上がりしました。